

一年を振り返りつつ、今後の農業は…！



世界的規模で変わりつつある中で、温暖化の影響が現れ始めており、トマトでは着花・着果・着色不良、イチゴでは生育不良・品質低下、水稲でも白未熟粒・胴割粒の発生などが報告されております。農水省では「地球温暖化が日本の農林水産業に及ぼす影響に関する予測研究事例」を発表しており、その中ではリンゴやミカンには現在の栽培地が50年後には栽培適地でなくなる、水稲も15%前後の減収になるなど、食料自給率を下げる予測ばかりが目立ちます。しかしながら、我々は本物の野菜を供給し続ける事に自信と誇りを持ち、今後も愚直に取り組んで参ります。

<新体制・全国大会>

今年年頭より社長交代があり、新体制の元でスタート致しました。全国大会も2年ぶりに行われ、今までとは異なったアプローチで「水耕栽培の未来と販売戦略」をテーマに活発な議論が交わされました。

<活菜生活・セルフファーム>

今年を象徴する一文字は「偽」でした。食品偽装を始めとして様々な「偽」がありましたが、弊社では「真(本物)」を

提供すべく、「活菜生活」を提案して参りました。全国大会でのパネルディスカッションや弊社農場内「セルフファーム」として芽生え、セルフファームでは固定客も増え、ネットショップへとそのすそ野を拡げつつあり、また同方式を取り入れたお店も現れました。

<今後の農業…>

今年は地球温暖化が頻繁に取り上げられました。原油高騰とも重なり農業界の構図が

冬季休業のお知らせ 期間:平成19年12月30日(日)~平成20年1月6日(日)

弊社では上記期間中休業させていただきます。ご迷惑をお掛け致しますがご了承下さい。休業期間中は各営業担当者にて対応させていただきます。

・FAX(0567-52-0597)

メール(honsha@gfm.co.jp)

なお、FAX・メールによるお問い合わせは1月7日(月)以降の対応となります。

今年も皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

来年はより一層ご期待に添うべく努力致しますので、ご愛顧の程よろしくお願い致します。